

令和7年度 美術 1学年 年間指導計画

指導時期	単元名・教材名	学習活動の流れ
1 学期	鉛筆デッサン	<ul style="list-style-type: none"> 対象をみつめ、陰影や明暗、形や細部をとらえて描く 鉛筆の種類と扱いについて理解する 他者の作品の鑑賞を通し、お互いの作品の良さや工夫に気づく
	色彩の学習	<ul style="list-style-type: none"> 色の性質や特性について理解を深める 色の知識を活用して、色選びや配色を工夫できるようにする 1 2色相環を、色水を使って作る活動を通し、色の仕組みを学ぶ ポスターカラー絵の具の特性や扱いを学ぶ
	レタリング	<ul style="list-style-type: none"> 明朝体とゴシック体について学ぶ 文字の造形的な特徴を実感的に理解し、その面白さやよさを味わう 各自が選んだ単語や言葉をレタリングし、想像を膨らませて、イメージに合うようにアレンジする 意図にあった道具を適切に使い、着色する 互いの作品の鑑賞を行い、お互いの作品の良さや工夫に気づく
2 学期	「風神雷神図屏風」の鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> 風神雷神図屏風を味わうことを通し、日本美術についての見方や感じ方を広げる 屏風の特性や鑑賞のしかたを理解して、作品の見方や感じ方を広げる。
	立体版 「りんごかもしれない」	<ul style="list-style-type: none"> 絵本からイメージを膨らませ、発想したことを絵や立体で表現する 対象がもつ色、質感などの特徴を捉え、伝わる形にする 用途や意図に応じて適切に道具を扱う 互いの作品の鑑賞を行い、お互いの作品の良さや工夫に気づく
	美術作品レポート	<ul style="list-style-type: none"> 作者が作品に込める思いや、ものづくりへの思いについて考え、表現方法を工夫して表す 作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考え、紙面を工夫し、発想や構想を練る 互いの作品の鑑賞を行い、お互いの作品の良さや工夫に気づく
3 学期	「最後の晩餐」鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> レオナルドダビンチによって描かれた「最後の晩餐」を鑑賞し、奥深さや面白さを感じる 一点透視図法による効果を他の作品とも比較し、理解する 鑑賞を通して感じたこと、考えたことを発表し合う
	工芸「ペーパーナイフ」	<ul style="list-style-type: none"> 用と美について理解し、見た目の美しさと使いやすさを兼ねそろえたデザインを工夫する 用途や意図に応じて道具を適切に扱う 木材の特性を生かして制作する 互いの作品の鑑賞を行い、お互いの作品の良さや工夫に気づく